

# 高森駅周辺再開発グランドデザイン作成に係る仕様書

## 1 計画地、敷地条件など

- ① 計画地 熊本県阿蘇郡高森町大字高森に位置する高森駅及びその周辺
- ② 都市計画等 都市計画区域外、確認区域、法22条区域、下水道処理区域外（合併処理浄化槽）
- ③ 周辺道路 町管理道路、県道高森停車場線
- ④ 敷地面積 約7,350㎡
- ⑤ 敷地形状 南阿蘇鉄道に面した長さ約219m、幅約59～76mのL字型の範囲
- ⑥ 既存建物 計画敷地にある既存建物として、駅舎、商工会館、S L・風鎮祭造物展示施設、パーゴラ、屋外トイレ、イベント広場上屋、石碑等があるが、グランドデザインでは、駅舎以外（ただし、石碑のみ現況のままとする。）はないものとみなして提案すること。

## 2 計画内容

(1) グランドデザインの内容は次のとおりとする。

- ① 高森駅舎の建替え
- ② 高森駅周辺広場の公園化

(2) 駅舎及び駅周辺の整備にあたり望まれる機能としては、次のとおりである。

- ① 高森町の玄関口としてふさわしいものであること  
高森駅は南阿蘇鉄道の始発・終着駅であり、それ自体が観光スポットとしての機能を有するとともに、到着した観光客を街中へ誘導していくための機能も併せ持つものとする。またバスやタクシー等の乗り入れなど、町の交通拠点としての機能も付加するものとする。
- ② 利用者が円滑かつ安全に乗降できるものであること  
鉄道はもちろん、乗り換えのためのバス、タクシー等の公共交通機関等との連携を考慮し、高齢者、妊婦、障がい者、外国人等、さまざまな方の利用を考慮する。

(3) 駅舎の規模・構造及び用途は自由とし、ライフサイクルコストにも配慮した、高森町の玄関口としてふさわしい提案を求める。

## 3 計画条件

- ① 平成29年度策定の「南阿蘇鉄道沿線地域公共交通網計画」(URL<http://www.town.takamori.kumamoto.jp/chosha/seisaku/sp/post-127.html>) に沿った計画とし、高森町の震災からの復興や町活性化のシンボルとして一体的に整備し、町の顔となる交流拠点、防災拠点とすること。
- ② 少なくとも2回は町民を対象とした設計計画ワークショップ等を行うこととし、町民との合意形成を図りながらグランドデザインを作成すること。
- ③ 平成30年12月初旬に、グランドデザイン（案）の中間公表を行うこと。
- ④ ユニバーサルデザインを前提とした計画とすること。  
(参考) ユニバーサルデザイン建築ガイドライン（熊本県）  
URL [http://www.pref.kumamoto.jp/kiji\\_3203.html](http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_3203.html)
- ⑤ 「熊本県公共施設・公共工事木材利用推進基本方針」（平成23年2月21日公表）を踏まえ、地域への貢献を考慮した計画とすること。
- ⑥ メンテナンスのしやすさや耐久性、環境負荷低減（省エネ、省資源等）、ライフサイクルコストの縮減に配慮した計画とすること。

## 4 スケジュール（予定）

内 容	時 期
業務委託契約の締結	平成30年 9月下旬
設計計画ワークショップ等	平成30年10月～11月
中間報告	平成30年12月初旬
最終報告	平成30年2月

## 5 事業費

駅舎及び駅周辺整備に係る概算事業費は今のところ設定していないが、高森町の財政事情に鑑み、建設・維持コストを十分に配慮した提案を期待している。

## 6 資料

- ① 別添資料 1 位置図
- ② 別添資料 2 敷地周辺図
- ③ 別添資料 3 区域図
- ④ 別添資料 4 現況写真
- ⑤ 参考資料 1 高森町総合計画
- ⑥ 参考資料 2 高森町財政事情（平成 30 年 5 月版）
- ⑦ 参考資料 3 平成 28 年熊本地震高森町復旧・復興計画
- ⑧ 参考資料 4 南阿蘇鉄道沿線地域公共交通網形成計画
- ⑨ 参考資料 5 南阿蘇鉄道沿線地域公共交通網形成計画パブリックコメント一覧
- ⑩ 参考資料 6 高森駅舎（現存）平面図
- ⑪ 参考資料 7 平成 28 年熊本地震からの復旧・復興プラン（熊本県）
- ⑫ 参考資料 8 熊本復旧・復興 4 カ年戦略（熊本県）